

第12回市民文化祭

前号でお知らせしました秋の市民文化祭の全部の日程が決まりました。一部変更しましたのでご注意下さい。

【展示の部】

- △美術展=十一月七日～十一日、市民ホールで。市民の参加出品作によるものです。作品の募集は、本紙募集欄をご覧下さい。
- △華道展=十一月十四日～十六日、市民ホールで。市内の華道文化連盟の会員の方々の作品を展示します。
- △菊花展=十一月一日～十三日、常光寺境内で。市内の菊友会員や愛好者の参加で行なわれます。

【芸能の部】

- △パレエ舞踊会=十月十七日、市民ホール。安積、法村、友井の三パレーラーが参加。
- △三曲演奏会=十一月二十一日、市民ホール。三曲会の出演。
- △婦人芸能会=十一月一日、市民ホール。市内各地区の婦人会代表が演劇、舞踊などを競演。
- △音楽会=十一月二十日、市民ホール。市内の高等学校音楽部による器楽、コーラス、勤務者の団体による器楽演奏などが行なわれます。
- △日本舞踊名流会=十月三十一日、市民ホール。市内の「八せん会」その他の出演。
- △詩吟大会=十月三十一日、市役所職員会館二階。出演希望者は十月十日までに公民館へお申し込み下さい。
- △謡曲大会=十一月十八日、市立労働会館で。出演希望者は曲目編成の都合上十一月五日までに公民館までお申し込み下さい。

【その他】

- △茶会=十一月十四日～十六日、公民館で。毎日午前十時から午後四時まで。同好の方の多数のご参加をお待ちしています。
- △俳句大会=十一月二十一日、常光寺で。応募希望者は十月末日まで官製ハガキに住所、氏名、句を記入してお申し込み下さい。題は自由で一人三句以内で市民か市内通勤者なら誰でも応募できます。
- △短歌大会=十一月二十日、大和銀行会議室。要項併記と同じ

火災のない町に

気象庁の予報によりますと今年は冬のおとずれが早いとのことです。これから寒くなると火を扱うことも多くなり、これについて火事も多くなることが予想されます。

今年九月末の火災件数を昨年とくらべますと、昨年九六件、今年五三件で三四件も少なくなっています。このように火災の発生が減ったのは皆さんの防火に対する関心が高まつたためと思われます。

本年発生した
火災の原因を調べてみますとほとんどの方が器具や設備の不良で、人との不注意により起っています。もう一度身の回りを点検して、火事を起さないように次のことから注意して下さい。

◎電気
イタコ配線や素人配線工事は危険です。

ロアイロノを使用する際わずかな時間でもそばをはなれるときは、スイッチを切る習慣をつけましょう。

◎プロパン
最近の燃料は都市ガス、プロパンガス、石油等の普及により大変便利になりましたが、これとともに災害も増えています。消防署ではガスボンベを必ず戸外に置いて下さい。ガスもあると足もとにたまつて少しの火花でも爆発するおそれがあります。

ロガス管も時々調べて下さい。ガスもあると足もとにたまつて少しの火花でも爆発するおそれがあります。

</div